

(様式第8号)

長野県みらい基金 事業指定助成プログラム  
助成対象事業実績報告書

2023年 5月 6日

公益財団法人

長野県みらい基金 理事長 様

申請者：所在地 松本市笹賀 245-1

団体名 アップルツリー

代表者 職・氏名 代表 矢島 美咲

※押印は不要です

『長野県みらいベース』において当団体が掲載した「事業指定助成プログラム」について、下記のとおり報告します。

記

1 助成対象事業名

ママから広げる笑顔の輪

こどもとおとな食堂から広げたい笑顔の輪づくり 「子どもも大人も地元企業も元気に」

2 助成対象事業の実施期間

2021年11月1日 ～ 2023年3月31日

3 助成対象事業の内容

1か月に1回の「こどもとおとな食堂」を開催します。コロナの状況によってはテイクアウトも検討し、できるだけコロナ禍でも継続して活動ができるように取り組みます。

また高齢者の方には、回覧や SNS を通じた告知だけではなく、地域包括支援センターと連携し直接こどもとおとな食堂を知って頂く機会をつくります。

地元企業との連携については、協力して頂ける地元企業の特色を活かし、そばガレット体験や企業の食材提供など地元企業を知る機会を作ります。

4 事業の成果

2022年1～3月はコロナ禍の為、弁当配布も含め活動をお休みしましたが、2022年4月以降は月1回の開催を継続することができました。

笹賀支所の会場では地元の高齢者の方に調理ボランティアに来て頂きました。継続して来て頂くことで地元の方と交流が深まり、新しい方もボランティアに入って頂く事ができました。

2021年11月は松本市の信栄食品様から餃子の提供を、2022年8月はテンハウ様から餃子と夏祭りのイベントにガチャガチャの機械を提供頂きました。子育て中のスタッフから、普段よく食べに行くお店のガチャガチャが体験できたらという提案をしたところ、快く受け入れ入れて頂きガチャガチャの機械を提供して頂きました。子ども達にも大人気でした。

2022年11月は松本市の信州ガレット振興会様にご協力頂き、地元の食材のそばを使ったそばガレットを食べる機会を作って頂きました。そばガレットは初めてという方も多く、家庭でもできるガレットの焼き方のコツを教えてくださいました。地元の食材を知る機会を作ることができました。テイクアウト形式が多くどうしたら参加者の交流ができるか考え、2022年秋からおしゃべり会を企画しました。

育児のちょっとした悩みや、保育園や幼稚園の情報交換など沢山の方が来て頂き、コロナ禍でも交流する事の大切さをすごく実感しました。来年以降も交流の場としておしゃべり会を継続する予定です。

また、2022年冬以降、子供服のリユースやお土産を期待される方が増えたと感じました。物価高が生活を直撃しているなか、余裕がなくなる方が増えてきているのを実感しました。運営も厳しい状況ですが、一人でも多くの方がほっとできる場所になるようこれからも継続して活動していけるよう頑張ります。

アップルツリーブログ [アップルツリーの「こどもとおとな食堂」\(naganoblog.jp\)](http://naganoblog.jp)

- 5 助成対象事業の実施状況を示す書類（添付）
  - (1) 助成対象事業収支計算書
  - (2) 事業の経過又は成果を証する書類
  - (3) その他参考となる資料

(4)

助成対象事業 収支計算書

区分		金額 (円)	内 訳	
収 入	① 本助成金	15,500円		
	② 自己資金 会費、事業収入、 寄付金など	54円		
① その他				
収入合計		15,554円	( A )	
支 出	助 成 対 象 経 費	食材・消耗品費	12,554円	2023年1・2月食堂食材費
		スタッフ交通費	3,000円	2022年6月こども食堂スタッフ3名分
		計	15,554円	( B )
助 成 対 象 外 経 費				
	計	0円	( C )	
支出合計		15,554円	( B ) + ( C ) = ( A )	

※上記報告書の裏付けとして、領収書のコピーを添付してください。